

キャラクター名
翠徳寺 真結子

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
	モルフェウス				
オプション	ノイマン	年齢	17	性別	女
覚醒	生誕	衝動	嫌悪	初期侵食率	32%
出自	親の理解	経験	脱走	邂逅	腐れ縁

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	23
肉体	1	0	0			1	行動値	19
感覚	5	1	3			9	(非装備時)	19
精神	1	0	0			1	戦闘移動	24
社会	1	0	0			1	全力移動	48

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	3	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
拳銃	射撃	9r+3	-	3		
ハンドレッドガンズ	射撃	9r+4	-	LV+4		
フルライトジャケット(100%未満)	射撃	8r+3		14		C値8 装甲無視、(ハンドレッドガンズ)使用後 長値10 (組み合わせ ①+②+④+⑤)
フルライトジャケット(100%以上)	射撃	8r+3		17		C値7 装甲無視、(ハンドレッドガンズ)使用後 長値10 (組み合わせ ①+②+④+⑤)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1			

所持品	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 1 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
母親【翠徳寺 智子】	P 誠意	N 不安		
ライバル【尾高 波和】	P 連帯感	N 憤懣		
春日 恭二	P 感服	N 隔意		
矢神秀人	P 好奇心	N 猜疑心		
山野幸次	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:エンジェルハイロウ	2	2	メジャー	-	-	シンドローム		
効果: クリティカル値を-LV(下限値7)								
小さな塵	3	2	メジャー	-	-	〈射撃〉		
効果: 攻撃力+[LV×2]								
ハンドレッドガンズ	1	3	マイナー	自身	自身	自動		
効果: 射撃武器を作成								
ペネトレイト	1	3	メジャー	武器	-	(白兵)〈射撃〉		
効果: 装甲無視、ダイス-1個								
マルチウエボン	1	3	メジャー	-	-	(白兵)〈射撃〉		
効果: ふたつの武器を合計								
天使の外套	★		メジャー					
効果: 別の外見になれる。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

すいとくじ まゆこ

【性格】
生真面目、だが抜けてるところもある。
幼いころは基本UGNの訓練場で鍛錬をしていた。ストイック。家族思い。人生の大半をUGN施設で過ごしているため、世間を知らない。

【見た目】
本来の姿は緑の髪に緑の目で、きりっとしている。メガネをかけているが、メガネがハンドレッドガンズになる。形状は拳銃みたいな何か。普通の拳銃はよくある、女スパイみたいにスカートの下に隠してある。そのため、ひざ丈のスカートしかはかない。ヘアピンは尾高からもらったもの。
強化服は一応学生なため、その学校による制服を模している。見つかったらワーディング貼るため無意味だが…。
天使の外套により、地味な外見、メガネをかけた地味な子に変装している。声と同じなため、分る人にはわかるが、人が最初に忘れるのは声のため、そこらへんは気にしていない。そのため、地味っこに変装しているともいえる。印象を薄めるために。名前もその都度変えている。
信頼した人やオーヴァードだけに本名を伝えている。

【生い立ち】
生まれたときからオーヴァードで母親の理解があり、家で育てられていたが、3歳のころ、UGNに連れていかれた。
7歳のころ、母親が気になっていたところ、とあるチルドレン(ライバル・尾高波和)と知り合い、お互いが同じような境遇だと知り、波和から脱走を持ち掛けられ試みるも失敗に終わる。
10歳になり、大かた力の制御ができるようになってから、自宅に帰ったものの母親と少しぎくしゃくしたが、今では甘えられるまでになった。
とりあえず、母は一般人のため巻き込みたくないため、月1、2くらいの周期で帰宅している
会えないときに比べればまし。
まだ、高校生という年齢のため、高校関連の仕事のたび、転入したりしているため、よく転勤族の親がいると仕方なく嘘をついている。